

エコニュース さって



第 56 号
平成 26 年 9 月 3 日
さって市民環境ネット
TEL 48-0331

第 109 回腐葉土づくりの会

報告：澤村

種ジャガイモ 30kg の植付け、2 基の腐葉土の切返し、タマネギの追肥を実施！

平成 26 年 3 月 16 日（日） 9 時桜泉園へ集合、快晴。出席者 27 名。

暑さ寒さも彼岸までと言われているように 18 日からの彼岸を前にして、前日までの冬の季節がうそのような暖かい春の季節のなかで作業を行いました。

事務局から作業案内をし、男性群が中心になって 2 基の切返し作業を行い、女性群は種ジャガイモ切り（1 個約 100g を半分の約 50g）と抗菌灰付けを行いました。また畝つくり時間に時間を要すことから、切返し作業と並行して一部の会員が先行して畑に移動して畝つくりを行いました。畝幅約 70 cm、ジャガイモ間隔約 30 cm としました。

切返し作業が終了し、全員が畑に移動し、事務局から、畝の作り方と畑の水はけが悪いので畝の上に種ジャガイモを切り口を下にして軽く押し込むよう、植えた種ジャガイモの合間に化成肥料（チッソ：リン酸：カリ＝8：8：8）を軽く一つかみ施肥して、その後で畝全体にジャガイモが約 10 cm 程度土を被せることを説明して、手分けして作業を行いました。作業内容が多かったので 11 時半頃までかかるかなと思いましたが、全員参加の手分け作業のため 11 時前に終了しました。更に併行してタマネギに追肥（同じ化成肥料を散布）しました。なお、今年は料理屋で汎用されているホクホクの男爵 20 kg とビタミン C たっぶりのキタアカリ 10 kg の計 30 kg を植えました。次回、4 月 6 日（日）午後役員会、4 月 19 日（土）総会、切返しと連休（GW）中の野菜植付けを前にした熟成腐葉土の頒布を行うことを案内して散会しました。

第 110 回 腐葉土と野菜づくりの会

報告：澤村

平成 26 年度総会（19 日）で、当会の名称が「腐葉土と野菜づくりの会」と変更！
連休中の野菜移植を前にして、熟成腐葉土の頒布！

4 月 19 日（土）、9 時桜泉園へ集合、薄曇り。出席者 29 名。

4 月 6 日（日）の役員会と 19 日の総会で次の①～④に事項が決議されました。

- ①当会の発足当初は腐葉土づくり主体であって、野菜栽培は補足的に実施していましたが、数年後、会員数の増加と共に借用農園も大きくなり、現在、腐葉土づくりと野菜栽培が 2 大事業となったことを踏まえて、当会の名称を「腐葉土と野菜づくりの会」と変更する。
②今後、当会の活性化を主旨に、年に一度くらい農園の収穫物を使って料理して懇親会を開く方向とする。
③当会はあくまでボランティア組織であり体制を簡素化する。
④平成 25 年度決算書（案）と 26 年度予算（案）が承認されました。

なお、役員名称の見直しと、リーフ券は良い制度だが労が多いという意見があり関心者で別途改善の協議をすることになりました。

なお、「さって市民環境ネット」の会長が久保田氏から澤村氏への交代に伴い、平成 26 年度から当会の会長も久保田氏から澤村氏へ交代しました。

総会終了後、男性群が中心になって第 3 基目の切返し作業を、女性群が中心になって第 2 基目の熟成腐葉土から会員の希望数の袋詰めをし、頒布を行いました。今回の頒布は、持ち帰って散布し一週間以上土に馴染ませて、4 月末～5 月上旬の GW 中の野菜移植に合すことになります。

4 月 27 日（日）に、有志 3 名で次回の 5 月 18 日（日）サツマイモ苗植えを前にして農園に熟成腐葉土と米ぬかの散布を行いました。

第 111 回腐葉土と野菜づくりの会

報告 澤村

5 月 3 日（土）、夕方、五月晴れ、有志 4 名で、早生のキタアカリの芽欠き実施。

5 月 11 日（日）9 時桜泉園へ集合、晴。26 名の参加。

今回から、常に桜泉園へ集合し受け付けを行って必要な作業に入るようになりました。また、粗大ごみから適材を選定して【中村（勝）、澤村】、中村（勝）氏が受付用具に、机（加工）と椅子を作製してくれました（後日、リユース、リサイクルの一環であり環境課の了解を得ました）。

会長から、「さって市民環境ネット」からの報告事項があった後、全員が農園に移動して中村（勝）リーダーの指導の下で、ジャガイモ（男爵）の芽欠き（2～3 本残す）、中耕、追肥、土寄せを行いました。今年は雨量が少なく、追肥が少々遅いことから生長が遅れているようでした。今後の生長を期待します。

また、7 月 6 日（日）昼に収穫したタマネギ、ジャガイモを使ってカレーライスを食べる懇親会を開催することが決まりました。

第 112 回腐葉土と野菜づくりの会

報告 澤村

今年度は、舟底植えで、サツマイモ苗 400 本を植付け！

5 月 18 日（日）9 時、五月晴れ。26 名参加。

会長から「さって市民環境ネット」からの報告事項があった後、桜泉園から農園に移動して、新井技術顧問に購入して頂いたサツマイモ苗 400 本を、中村（勝）リーダーの現地指導の下で、90 cm 間隔で畝作製、40 cm の苗間隔で植えました。畝幅は両側からさくって広くしました。近くの堀からバケツで水を汲み、苗を植える前後にタップリ水をやりました。適度の大きさのイモが多数生ることを期待して舟底植えを行いました。

また、まだサツマイモ植えで残った場所には、急きょジョイフル本田から早生マメのタネを購入して 6 畝播きました。7 月末～8 月初旬収穫を期待しています。

第 113 回腐葉土と野菜づくりの会

報告：澤村

集中豪雨が続く、雨明けを見てタマネギとジャガイモを一挙に収穫！ 早生マメもトリに食べられずに発芽して順調に生長！

平成 26 年 5 月 28 日（水）事務局（中村、澤村）でジャガイモの病気とアブラムシの対策に殺菌剤噴霧。

平成 26 年 6 月 8 日（日）に 1200 本のタマネギの 1 回目の収穫、ジャガイモの 2 回目の土寄せを行う予定でしたが、梅雨に入り、休日になると集中豪雨のため開催できず開催日の予定がつかみませんでした。

タマネギの収穫時期が余りにも延びると変質・腐る心配がありました。

延びに延びて、やむを得ず雨上がりの25日（水）ウィークデイでしたが、9時に26名集合で全てのタマネギ、ジャガイモ（キタアカリは収穫時期にきており、ダンシャクは収穫に少し早めでした）を一挙収穫しました。

タマネギは、大玉が沢山でき、上皮が少し変質したのもありましたが、何とか腐らずに収穫できました。ジャガイモは、2回目の土寄せがなかったため、土から露出して緑色に変色（有毒で廃棄）しているのも散見されました。去年は病気になって収穫になりませんでしたが、今年は平均して少し小さめでしたが、多量の収穫ができました。

また、隣のサツマイモは400本の中、10本ほど葉が枯れましたが、新たに葉がでてきて略全てが生きつきました。植えた後の2日後のタイミング良い雨降りと会員の皆さんの植え方が上手になってきた結果だと思います。



タマネギ（左）とジャガイモの収穫の一挙収穫！

早生マメも何箇所か播き方が少し深すぎて芽が出ないのがあり、再度播いた結果、全て順調に生長していました。お盆前のエダマメの収穫が楽しみです。

なお、日頃お世話になっております環境課と駐車場借りていますD I Cフィルテック(株)、地主にタマネギとジャガイモの収穫の一部を差し上げました。後日、お礼のメールと電話がありました。

第114回腐葉土と野菜づくりの会

報告：澤村

当会初めて、収穫したタマネギとジャガイモを使ってカレー屋食懇親会（中央公民館の料理室にて）開催！ 大変蒸し暑い中での草取り作業お疲れさん！

7月6日（日）、9時から梅雨の合間の早生マメ畑の草取り係と、女性6名のカレー料理係2グループに分かれて活動しました。カレー素材は収穫したタマネギ、ジャガイモを使い、肉、ニンジン、カレールーなどはヤオコーで購入し料理しました。11時過ぎに全員（24名）が集合してカレー屋食懇親会を開催して会員融和とともに楽しいひと時を過ごしました。今後も収穫した野菜を使って懇親会を開催したいとの意見が多くありました。

7月16日（日）、晴。9時から15名集合。梅雨の合間の大変蒸し暑い中でのジャガイモ収穫後の空地とサツマイモ畑の草取りを行いました。全員が早めの水分をとって1時間半ほどで終了しました。出席者の皆さん、お疲れ様でした。



秋のサツマイモ収穫を楽しみに草取り！ 収穫したタマネギ、ジャガイモを使ってカレーライス懇親会！

第115回腐葉土と野菜づくりの会

報告：澤村

熟成腐葉土の頒布と奥マメの直播き実施！ 猛暑中で汗びっしょりで作業！

7月27日（日）、晴。9時から23名集合。朝から大変蒸し暑く10時には猛暑に近い気温の中の汗びっしょりの作業でした。熱中症を避けるため、作業前に水分をとり、途中、2回休んでの水分をとりました。

冒頭に会長から、「さって市民環境ネット」からの「エコライフDAY（チェックシート記入）への参加協力願い」、「浮きウキフェスタ26の案内」、「第2回市民環境講座・見学会の案内」等報告があった後、作業は熟成腐葉土の袋詰め（男性4名）と奥マメの直播き（19名）の2グループに分かれ行いました。前者は各位から希望数を詰めました。今回は秋～冬の土壌づくりのために多数頒布しました。



育苗した苗を移植！

畑は、地主がタマネギとジャガイモの収穫後の空き地を大変忙しい中の梅雨明け前日の21日（月）夕方に耕してくれていました。奥マメの直播きは、中村（勝）リーダーの現地指導の下で90cm巾の畝づくり、40cm間隔の2粒ずつ（斜め横に10cm離して）播きました。種まきの前と土を被せた後に隣の堀から水を汲んでタツプリあげました。

なお、種マメは、昨年収穫して保管してあったものを使用しました。また、一部、既に育苗した苗を植えました。更に、苗が枯れたり、芽が出ないタネを見こして別途、育苗も準備しました。今年は、タマネギとジャガイモの収穫後の空き地を全て奥マメ栽培に利用しました。11月上旬に多量の収穫を予定しています。

★連絡事項

◎浮きウキフェスタ26開催予定（行幸湖浮きウキフェスタ実行委員会主催、権現堂公園管理事務所共催。幸手中央ロータリークラブ協賛、前澤工業㈱、幸手都市ガス、ポートピア栗橋、埼玉県、幸手市、久喜市、五霞町の協力。）

と き：平成26年10月18日（土）（予備日 19日（日））

ところ：権現堂1号公園 イベント内容：浮島づくり、バンド演奏、チンドン、ゆるキャラ、カヌーとドラゴンボート体験、スタンプラリー、市内団体や企業からの環境活動展示と食品・地産農産物等の販売など。

◎第2回市民環境講座・見学会（詳細は、後日、別途案内）

と き：11月20日（木）

ところ：熊谷气象台；地球温暖化防止等について、グリコピア・イースト工場見学；商品の製造現場や商品説明

【会員募集中！】環境保全活動と一緒にやっていただく方を募集しております。

是非、貴方も参加しませんか。〔さって市民環境ネット〕

★問い合わせ・申し込み ★ 澤村 邦夫(代表)まで TEL 0480-42-3384

幸手の環境活動グループ：幸手権現堂桜堤保存会、権現堂川地域環境保全協議会、

幸手自然愛護会、幸手ひがし幼稚園、エコ・グリーン幸手、くらしの会、上高野婦人会、倉松探検隊、幸手中央ロータリークラブ、すこやか「食」の会、子育て支援ねっとわーく、いきがい・はなみずきの会（いきがい大学伊奈学園20期）